



FUKUTAKE
EDUCATION AND CULTURE
FOUNDATION

JUNE 2021





Founder
FUKUTAKE Tetsuhiko

〔設立者〕

福武哲彦

「文化化」は、即座に収益面でプラスにならないかもしれないが、私は「文化」からはずれるような仕事はしたくない。「文化」に投資して、それが回りまわって会社の経営をバックアップするという形になれば、最高の投資ともいえる。直接手に収益につながらなくても、会社の質の向上になる。例えば福武文化財団の構想などは、私のビッグドリームである。
——「福武の心」から



1986-1999
TANIGUCHI Sumio

〔初代 理事長〕

谷口澄夫

機関誌の題名を「不易」としたのは、教育と文化のいずれにおいても、変遷著しい社会や人の心は十分に認識し、それらに対応することは必要ではありますが、いたずらに社会の変転に右顧左眄することなく、財団の依って立つべき不変の基本理念をしっかりと押さえ、それに従って財団を運営し、諸活動を展開していかなければならないという、自らの戒めを表したものであります。
—— 機関誌「不易」創刊号(1998)ご挨拶文から



2000-2015
FUKUTAKE Soichiro

〔第二代 理事長〕

福武總一郎

人々を心豊かにするのは経済活動だけではできません。経済の繁栄だけを目的化すると、かえって人々は不幸になると思います。文化、すなわち「人々が幸せになれる、いいコミュニティづくり(お年寄りの笑顔があふれる社会づくり)」のために経済はあるのだと私は思います。
——「瀬戸内海と私」(2010)から

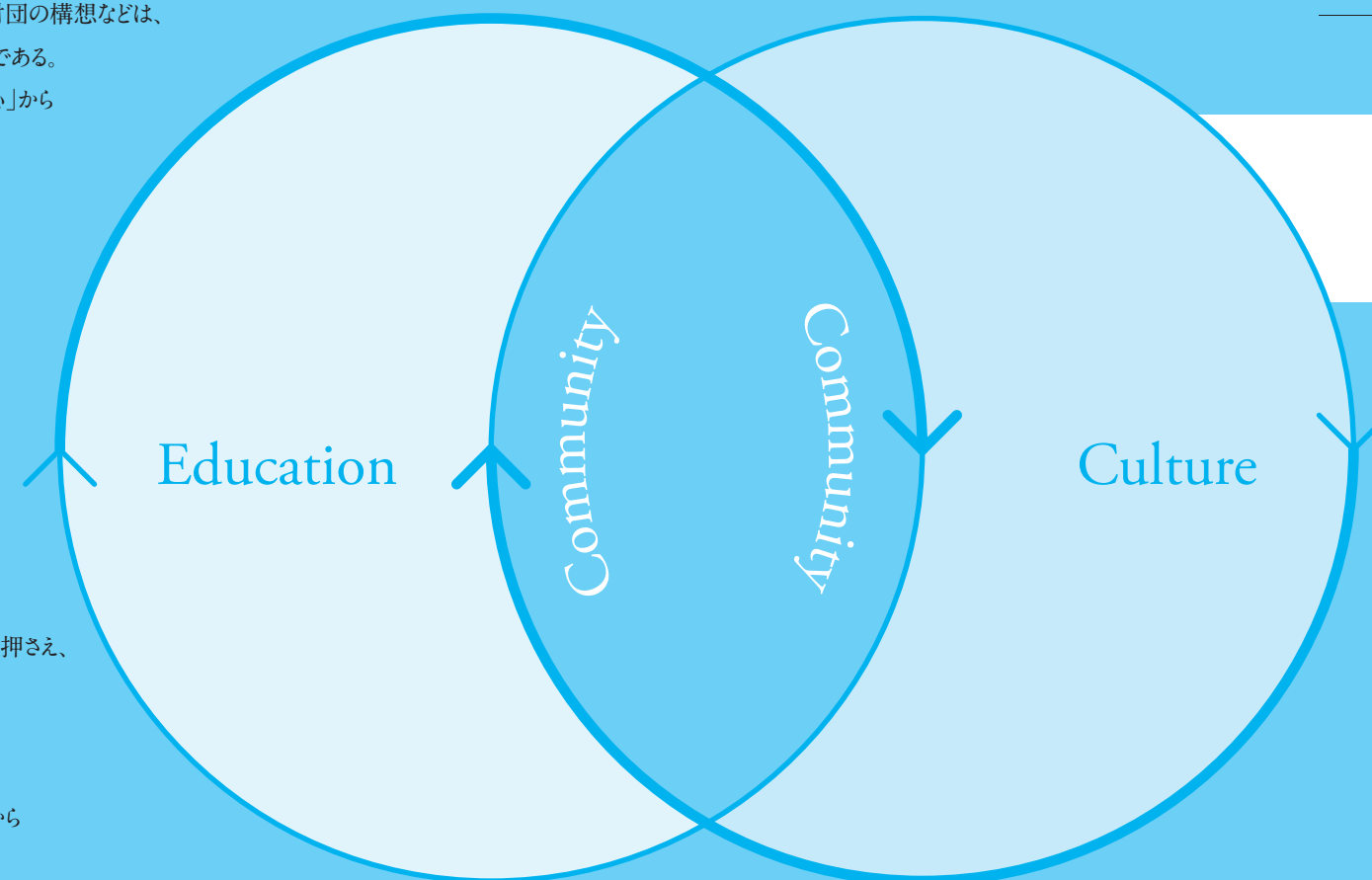


2017-
MATSUURA Toshiaki

〔現 理事長〕

松浦俊明

文化芸術を通じた社会課題の解決というのは、財団の存在意義そのものだと思います。財団が直接、何かをするわけではないのですが、世の中には、文化芸術を通じて課題を解決しようとしている人がたくさんいて、その活動の後押しをするのが財団の役割です。そういう芽がどんどん出てくるような地域になるように、今後も引き続き波及効果のある活動をどんどん応援していきたいです。
—— 機関誌「FUEKI64号」(2017) 理事長就任記念対談から



ミッション Mission

教育と文化・芸術の両面から、
地域社会にアプローチする。

教育と文化の両面から、
地域社会の課題解決と社会的価値の
創造を図る活動を応援します。



2015-2017
FUKUTAKE Junko

〔第三代 理事長〕

福武純子

そもそも文化というのは、みんなに知ってもらい「いいね」という声がたくさんあがって、それが定着するんだと思います。
—— 機関誌「FUEKI58号」(2015) 理事長就任記念対談から

表彰事業

Award



福武教育文化賞

教育文化の振興による魅力的で豊かな人づくり地域づくりに貢献することを目的とし、高い志を持ち、先駆的で地域への波及効果がある取り組みをしている次世代を担う個人・団体を対象に顕彰します。＊2019年度より賞を一本化しました。

これまでの実績

福武教育文化賞 —— 6件

福武哲彦教育賞 —— 69件

福武文化賞 —— 34件

谷口澄夫教育奨励賞 —— 66件

福武文化奨励賞 —— 71件

公募助成

Support



にみ木のおもちゃの会



一般社団法人やかげ小中高こども連合(YKG60)

教育文化活動助成

教育と文化の視点から地域振興を図る活動による人づくり地域づくりを応援し、地域が活性化することを期待しています。 ＊募集期間は毎年12月1日から1月31日

教育と文化の視点又は融合から地域社会の課題解決と社会的価値の創造を図る活動が対象となります。

1. 教育及び文化芸術による地域社会の課題解決や社会的価値の創造に取り組む活動
2. 教育及び文化芸術による次世代育成に取り組む活動
3. 教育の質の向上や普及に取り組む活動
4. 文化芸術の質の向上や普及に取り組む活動

＊これまでに3354件の活動に対して6.8億円の助成をしています。

その他の事業



フォーラム —— ここに生きる、ここで創る

〔フォーラム —— ここに生きる、ここで創る〕

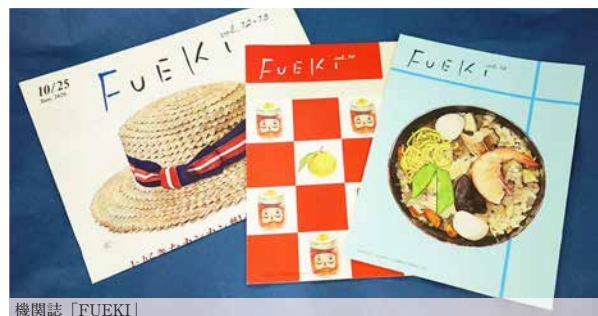
地域で活動をしている方をパネリストに迎え、講演やトークセッション、参加者による交流会を開催しています。

〔and F 教室〕

活動団体に共通する課題解決につながる実践的なセミナーを開催しています。

〔広報活動〕

機関誌「FUEKI」の発行、公式WEBサイトやfacebookによる発信をしています。



機関誌「FUEKI」

特色ある活動に対する助成



一般社団法人みるを楽しむ！アートナビ岡山

〔先進的事業助成〕

新たな教育文化的価値の創造に寄与する先進的かつ実践的な活動を行う団体等に対して助成しています。

〔グローバル化事業助成〕

英語力の向上やグローバル意識をもつ子どもたちの育成活動を行う団体等に対して助成しています。

〔瀬戸内文化育成助成〕

瀬戸内文化の育成、創出のために必要なプロジェクトに対して助成しています。

〔福武教育文化賞受賞者フォロー助成〕

受賞者が行う質の向上と人づくり・地域づくりの活動に対して助成しています。

2020(R2)年度の実績

表彰

福武教育文化賞 3件

川嶋絢 | ピアニスト・「宙 (SORA) への奏で」

柴田れいこ | 写真家

備中志事人 代表 藤井剛

助成

事業内容	助成件数	助成金額
教育文化活動助成	144件(応募総数:241件)	3,000万円
先進的事業助成	6件	420万円
グローバル化事業助成	10件	363万円
瀬戸内文化育成助成	3件	90万円
福武教育文化賞受賞者フォロー助成	5件	150万円
コロナ禍を乗り越えるための緊急助成	22件	544万円
周年記念事業助成	1件	1,050万円
合計	191件	5,617万円

先進的事業助成	キャリア教育(井原市ひとづくり実行委員会、岡山次世代教育サミット実行委員会)、学校出前講座事業(岡山県文化連盟)、多様な芸術文化鑑賞支援(岡山県立美術館「岡山の美術」活性化事業、対話型鑑賞支援、国吉祭2020)
グローバル事業助成	岡山県英語力向上事業支援(中学校英語4技能育成研究事業として岡山県、新見市、赤磐市)・英語力向上につながる研修事業(総社市、備前市、矢掛町、ローバル英語研究所、たまのスチューデントガイドプログラム事業)日中青年交流2020 STUDENT EXCHANGE(岡山県日中教育交流協議会)
瀬戸内文化育成助成	たまの☆おもてなし推進委員会、玉野みなと芸術フェスタ実行委員会

その他の事業

and F 教室	・vol.9 助成金の基本の「き」を学ぶ―申請前に知っておきたい、やっておきたい準備 講師：山田泰久氏(一般財団法人非営利組織評価センター 業務執行理事) ・vol.10 グラフィックレコーディングの基本の「き」を学ぶ―明日からつかえるコツをつかむ 講師：北浦菜緒氏(カンコーマナボネクト(株)所属／教育コーディネーター)
フォーラム	・vol.9 地域資源の地消地産を文化に 2020年7月25日 オンラインフォーラム(Zoomウェビナー) 基調講演：藻谷浩介氏(日本総合研究所 主席研究員) 活動紹介：青山雅史氏(引両紋 代表取締役)、川崎好美氏(岡山県立倉敷商業高等学校 教諭)、和田優輝氏(和田デザイン事務所 代表取締役) トークセッション：岡山にできて東京にできないこと 藻谷浩介×青山雅史×川崎好美×和田優輝 コーディネーター：石田篤史氏(公益財団法人みんなでつくる財団おかやま 専務理事)

財団について

設立・経緯

1986年 福武哲彦(現株式会社ベネッセホールディングス創業者)の「岡山県の教育・文化の進展に役立ちたい」との願いから財団法人福武教育振興財団を設立

1996年 “既成の文化の枠にとらわれない文化の創造を目指す”財団法人福武文化振興財団を設立

2007年 教育文化振興の両事業をさらに効率化・一体的にするため、2財団を統合し財団法人福武教育文化振興財団としてスタート

2012年 公益財団法人に移行

概要

行政庁	岡山県知事
基本財産	基金235百万円―(株)ベネッセホールディングス株式191.9万株
収入	主に上記株式の配当金
役員(2020年6月現在)	

代表理事 理事長	松浦俊明 (株)efu 取締役
代表理事 副理事長	片山浩子 (学)アジアの風 岡山外語学院 理事長
業務執行理事 常任理事	中野行雄 元岡山県備前県民局長
理事	谷一尚 林原美術館 館長 福武美津子 (株)efu 代表取締役社長 森田潔 川崎医科大学 特任教授・前岡山大学 学長
監事	佐藤由美子 奥田法律事務所 弁護士 沼澄夫 沼澄夫税理士事務所 税理士
評議員	足羽憲治 岡山県信用保証協会 会長・前岡山県 副知事 大原あかね (公財)大原美術館 代表理事理事長 越宗孝昌 (株)山陽新聞社 相談役 下妻道郎 (株)efu 取締役 竹井千庫 (公財)日本教育公務員弘済会 岡山支部支部長・前岡山県教育委員会 教育長 中島義雄 ナカシマホールディングス(株) 常務取締役 原憲一 RSKホールディングス(株) 代表取締役会長 松本芳範 (株)ベネッセホールディングス 常勤監査役 守安収 岡山県立美術館 館長

名誉顧問	福武總一郎 (株)ベネッセホールディングス 名誉顧問
------	----------------------------

公益財団法人 福武教育文化振興財団

〒700-0806

岡山県岡山市北区広瀬町1番5号

(株)ベネッセコーポレーション広瀬町社屋

TEL: 086-221-5254

FAX: 086-232-3190

E-MAIL: eczaidan@fukutake.or.jp

URL: www.fukutake.or.jp/ec/



財団ホームページ

みなさまから送っていただいた「岡山の青空」の写真で財団をイメージする青色を表現しました。

